

# ワーグナー作曲 歌劇「さまよえるオランダ人」

140111

幕	場	場面	内容	分	主な歌う登場人物				見どころ・聴きどころ
序曲				10					
第一幕 55分	1	嵐から逃れて フィヨルドに停泊する ダーラントの船	ダーラントが船長のノルウェー船は、激しい嵐のため母港から7マイルも流されたフィヨルドに停泊した。舵取りに見張りを頼んで眠りについたが、舵取りも睡魔に襲われ眠り込む。隣には、同様に避難してきたオランダ船が静かに停泊する。	10			ダーラント	舵取り	
	2	オランダ人の 財宝に釣られた ダーラントは、 ゼンタの婿にする	オランダ船から船長が表れて、永遠の誠の愛を捧げてくれて、呪われた自分の運命を救済してくれる女性との出会いを望んでいる。	15	オランダ人				オランダ人の歌
	3	目を覚ましたダーラントは、オランダ船に気づき、声をかける。オランダ人は、故郷と妻子を欲しい旨言い、ダーラントに素直な娘が居ると聞くと、さっそく結婚を望み、財宝を与えることになった。そして、二隻の船でダーラントの母港に向かうことになった。	35	20	オランダ人		ダーラント	舵取り	
第二幕 55分	1	ゼンタの オランダ人に 対する 想いが広がっていく	ダーラントの館では娘達が糸紡ぎをしているが、娘ゼンタは、壁に掛かっている肖像画の呪われたオランダ人の救済が、自分の定めと信じている。	20		ゼンタ		マリー	糸紡ぎの合唱 ゼンタの歌
	2	帰郷したダーラントを迎えに行こうとするゼンタを、エリックは引き留めて、「ゼンタが肖像画のオランダ人と結ばれる」という自分が見た夢の話をする。ゼンタはうっとりしながら聞き、それが自分の定めであると伝える。	30	10	ゼンタ	エリック			
	3	ゼンタは オランダ人に 永遠の愛を誓う	ゼンタが迎えに行こうとすると、ダーラントとオランダ人が扉を開けて現れるので、ビックリ。互いに見つめ合ったまま、ダーラントはゼンタに花婿と、紹介する。	10		ゼンタ		ダーラント	
	4	オランダ人の問いに、ゼンタは「父上の選択に従うこと。誠を捧げてオランダ人を救済できるのは、私しかない。」と言い、永遠の愛を誓う。	25	15	オランダ人	ゼンタ			オランダ人とゼンタの二重唱
第三幕 25分	1	水夫達の合唱 の場面	ノルウェー船上での恒例の帰郷の宴で、水夫達が騒いでいる。隣のオランダ船が静かなので、声をかけると、不気味に歌が始まり、双方掛け合いが始まるが、やがて、静寂を取り戻す。	13					水夫達の合唱
	2	永遠の誓いに 疑問を感じた オランダ人の出港 とゼンタの死 による救済	エリックは、ゼンタに執拗に思い出話をして、引き戻そうとするが、ゼンタは、エリックが友情と愛情を取り違えているので、取り合わない。	6		ゼンタ	エリック		
	3	ゼンタとエリックの会話を物陰で聞いていたオランダ人は、ゼンタを、「破滅させてはならない女性」と感じ、部下に出帆の準備を指示する。ゼンタは、海に身投げし、死をもって誠の愛を訴える。オランダ船は沈没し、二人は昇天し永遠の愛が成就し、オランダ人は、呪いから解放され救済された。	12	6	オランダ人	ゼンタ			

(注)紙の音がするので、開幕中は、このA4紙をしまってください。